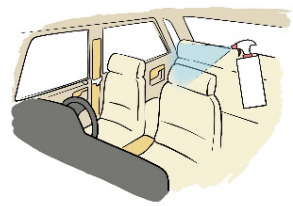


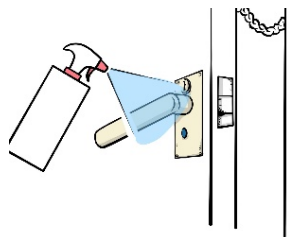
まだまだ多くのシーンで「エヴァ水」は活躍します

原液 (200ppm) ~2倍希釈 (100ppm)

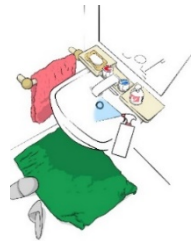
車内の消臭・除菌



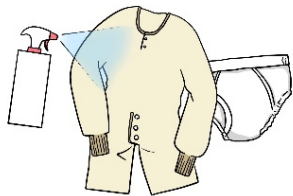
手摺、ドアノブの除菌



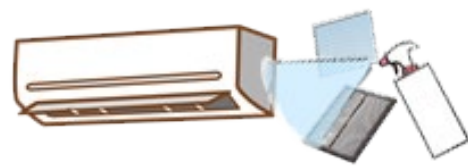
洗面台の除菌



衣類、下着の消臭、除菌



エアコンフィルターの除菌



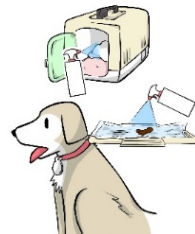
リビングの消臭・除菌



靴箱の消臭・除菌



ペットの消臭・除菌



原液 (200ppm)

紙おむつの消臭、除菌



4倍希釈 (50ppm)

タバコの消臭



※専用加湿機は8倍希釈

強力除菌・消臭「エヴァ水」の使用例

<安心、安全な除菌水なので様々なシーンで使用できます>

「エヴァ水」の原液濃度は200ppmです。

通常除菌は、2倍希釈(100ppm)

空間除菌は、4倍希釈(50ppm)

※専用機は8倍希釈

強力除菌は、原液使用(200ppm)

「エヴァ水」1 : 「水」1

「エヴァ水」1 : 「水」3

※殺菌効果は、次亜塩素酸ナトリウムの約80倍
※手に触れても口に入っても問題ありません。



★エヴァ水が安全な理由

- ・エヴァ水は、水質検査でも「飲用可」の判定がされてます。
- ・エヴァ水の成分はHClO (白血球(好中球))、体内で作られる成分と一緒にです。
- ・エヴァ水は、食品添加物である次亜塩素酸ナトリウムのみで生成された除菌水です。

空間除菌

4倍希釈 (50ppm) ~ ※専用機は8倍希釈

空間除菌は、感染症対策として大変有効な手段です。

噴霧器 (加湿器) ※1に4倍希釈 (専用機は8倍希釈) のエヴァ水を入れてご使用下さい。特に免疫力の低下した、老人の方、病人の方には強くお勧めします。

赤ちゃんが居る部屋でも安心してお使い頂けます。 ※1 超音波式に限ります。

<飛沫感染>

咳、くしゃみ、会話などで、飛沫粒子(5μm以上)により伝播、数mで落下

インフルエンザウイルス、ムンプスウイルス (おたふくかぜ)、風疹ウイルス、レジオネラ属菌、エンテロウイルス (手足口病) など

<空気感染>

咳、くしゃみ、会話などで、飛沫粒子(5μm以上)により伝播、空気中に浮遊、飛散
結核菌、麻疹ウイルス、水痘ウイルス、カビ菌など



手指消毒

原液 (200ppm) ~2倍希釈 (100ppm)

普通の石けんと流水で手を洗うことでも、20秒間かけて念入りに行えば、多くの場合

十分な手指の衛生を確保できるといわれています。しかし、一般の人が普段の手洗いをする場合は、ほんの数秒であることが多いと思われます。それでは、手指衛生としては不十分といえます。菌、ウイルスは目に見えませんが、確実に洗浄されたか不安です。

エヴァ水を使用することで確実な除菌を行って下さい。
※アルコールはウイルスに効き目がありませんのでお気をつけください。

<使用方法>

エヴァ水を、手のひら、手の甲、指先、爪の部分、指の間に吹きかけます。水と同じなので自然と手のしわ、爪の先等にも浸み込んで、手指全体の除菌を行ってくれます。アルコールと違い揮発性がないので、手荒れの心配はありません。

<接触感染>

手指、食品、器具を介して伝播

ノロウイルス、腸管出血性大腸菌(O157)、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) 緑膿菌など



厨房、台所で使用

原液 (200ppm) ~2倍希釈 (100ppm)



- ・まな板、包丁、食器、ふきん、排水口等の除菌
アルコールは揮発性があるため、まな板の切り込みの中までは除菌できません。またアルコールは対象物に水分があれば効き目はありません。エヴァ水は、対象物に水分があっても十分に効果があります。また、まな板の切込みに自然に浸透しますので、定期的な漬け込み除菌の必要はありません。



- ・野菜、魚介類の除菌
ボール、シンク等にエヴァ水を溜め約1分~2分浸す。その後洗い流す必要はありませんが気になるのであればサッと流す程度でOK
ノロウィルスの要因(食材)で一番多い二枚貝は必ず除菌することをお勧めします。



- ・厨房出入口での手指除菌
トイレ後の手指除菌はもちろん、厨房への出入りの際は、必ず行う必要があります。
- ・空間除菌
食品工場の場合、工場への入室時、外部からのほこり、雑菌等防御用としてエアシャワー等の設備がありますが、一般的な厨房施設の場合、その様な設備はありません。厨房には一般業者による菌の持ち込み、トイレ後の身体に付着した菌の持ち込み等様々な菌やウイルスが厨房内に浮遊しています。この様な浮遊菌を除菌するために霧化器を利用した空間除菌をお勧めします。

冷蔵庫内に使用

原液~2倍希釈



- ・冷蔵庫内の消臭、除菌
冷蔵庫の中で食品を保存すれば安心と思っている方も多いと思いますが過信することは禁物です。冷蔵庫の中でも菌、ウイルスは眠っているだけなのです。多くの雑菌増殖を抑えることはできますが、菌は死んではいません。様々な雑菌、カビ菌を定期的な除菌を行うことをお勧めします。

歯ブラシに使用

原液~
2倍希釈



使用後の歯ブラシに使用。
携帯用歯ブラシの防カビ対策に

ベッドに使用

原液~
2倍希釈



ベッドマットや
ベッド枠などに使用

トイレに使用

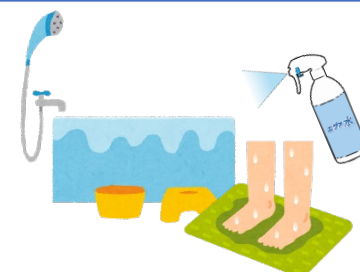
原液 (200ppm) ~2倍希釈 (100ppm)



- ・トイレの消臭、除菌
トイレは菌の宝庫と言われるくらい雑菌が蔓延しています。特に男子便器は目に見えない尿が飛沫して雑菌が繁殖しています。便座、床面、壁面等に定期的な除菌を行うことにより、消臭効果、衛生面での向上に繋がります。便座の隙間、下部等、掃除しにくい場所はより効果的です。

浴室やマットに使用

原液~2倍希釈



- ・浴室およびマットの除菌、防カビ
浴室は湿度が高くカビ菌が繁殖しやすい場所です。排水口や側溝は特に雑菌が繁殖しています。また浴室用マットにもたくさんの菌、ウイルスが付着しています。またレジネオラ菌の発生も危惧されます。定期的に除菌することにより、防カビ効果、レジネオラ対策に効果的です。

更衣室に使用

4倍希釈 (50ppm) ※専用加湿器は8倍希釈 (25ppm)



- ・更衣室の消臭、除菌
更衣室は、汗臭、体臭、足臭、衣類臭がします。霧化器による空間噴霧をすることによりこれらの臭いを消臭することが出来ます。

生ごみ、グリーストラップに使用

原液~2倍希釈

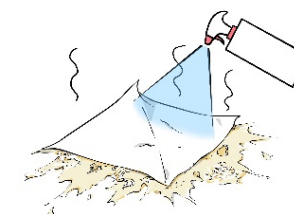


グリーストラップ

- ・生ごみ、グリーストラップの消臭、除菌
生ごみは腐敗菌等による臭いや害虫の元になります。放置すると雑菌の宝庫となってしまいます。生ごみや生ごみ容器、グリーストラップ内部に噴射することにより腐敗菌、腐敗臭を消すことが出来ます。

吐物に使用

原液 (200ppm)



- ・吐物の処理
吐物には菌、ウイルス等が含まれています。拭き取ってもわずかな菌、ウイルスが残っていれば粉じんとして空气中に舞い上がります。吐物処理をする場合、処理をする人は使い捨て手袋とマスク、エプロンを着用する。「エヴァ水」を周辺空間、使い捨ての布やペーパータオルに噴射しながらゆっくりと吐物をビニール袋へ入れます。更に吐物のあった場所に「エヴァ水」を噴射後、ふき取り清掃します。最後に吐物の場所、周辺空間へエヴァ水を噴射します。処理後は、手洗い後にエヴァ水で手指の除菌を行います。